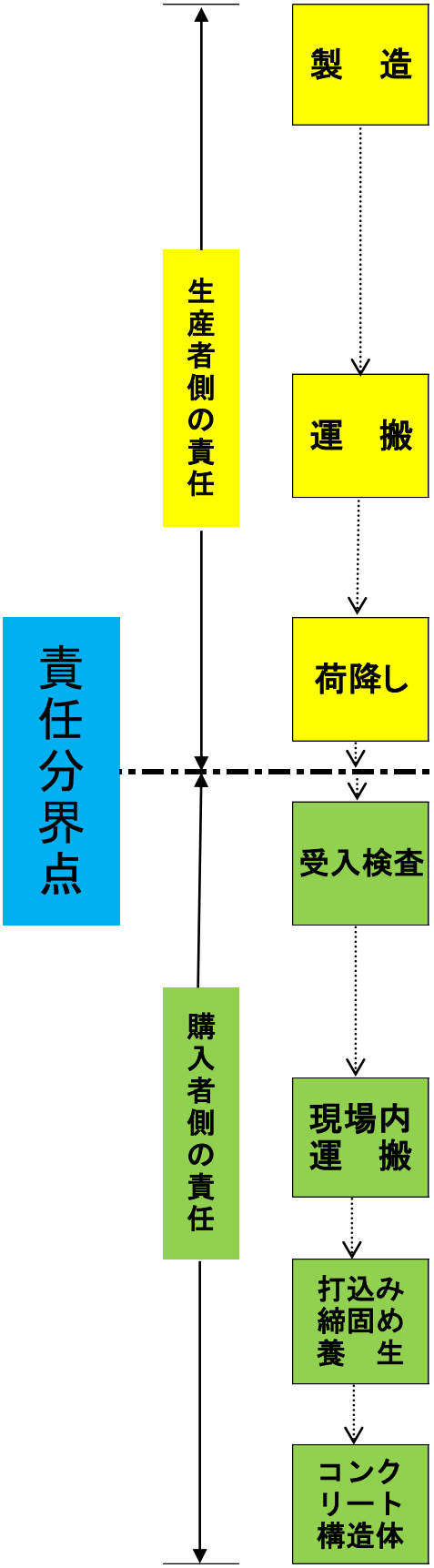
生コンクリート検査の責任区分



製造時の品質検査

① 細骨材の粗粒率　：　1回/日　以上
② 粗骨材の実積率　：　1回/週　以上
③ 細骨材の表面水　：　2回/日　以上
④ 練り上がり時の目視：全バッチ(スランプ、容積)
⑤ スランプ　：　2回/日　以上
⑥ 空気量　：　2回/日　以上
⑦ 代表的配合の強度：　1回/日　以上
⑧ 塩化物量　：　海砂の場合は1回/日　以上
　　海砂以外は1回/月　以上
⑨ 容積　：　1回/月　以上
⑩ 軽量ｺﾝｸﾘｰﾄの単位容積質量　：　出荷日ごと
⑪ コンクリート温度　：　1回/日

生コンの製品品質検査　150㎥ごと

生産者の荷降し時の製品保証のための検査

① スランプ　②空気量　③塩化物量
④ 強度　⑤ｺﾝｸﾘｰﾄ温度⑥軽量ｺﾝの単位質量　⑦ 協議事項による項目

受入生コンの品質検査　仕様書記載頻度にて

購入者（施工者）の受入れ時の品質確認のための検査

① スランプ　②空気量　③塩化物量
④ 強度　⑤ｺﾝｸﾘｰﾄ温度
⑥ JASS5、土木学会示方書、発注者の工事仕様書等に定めのある項目

構造体コンクリートの品質検査

① 構造物の強度（構造体の管理）
② 型枠取り外し時期の判定
③ シュミットハンマーなどによる強度判定
④ 抜き取りコアによる強度
⑤ 載荷試験
⑥ その他（工事仕様書、特記仕様書などによる）